

## 2020年度 学会賞（大賞）授賞の決定について

受賞者：浅野房世氏（元東京農業大学教授）

題目：人が住む環境としての植物の重要性を解明し、実践的にその応用を図るとともに、人間・植物関係学会の創設、基礎づくり、発展ならびに国際化に寄与した功績

内容：浅野氏は障害者との共生ができる緑のユニバーサルデザインという理念のもとに、その実践の場である公園、病院や保健施設の庭の設計・施工にあたりるとともに、人間に与える環境の重要性を実証的かつ学問的に解明した。それを療法的活用（園芸療法、植物介在療法）に活かすために普及啓発活動を図りつつ、人材養成を行う教育制度を整備した。このように、人間と植物とのかかわりを学問的に明らかにし、普及啓発、人材養成などの実践活動を行うだけでなく、人と植物とのかかわりを解明して人間のしあわせに貢献することを目的とする人間・植物関係学会の設立と発展、その国際化に果たした同氏の功績は本学会の大賞に値するものである。